

## 第6学年 総合的な学習の時間学習指導案

場 所	6年4組教室
児 童	6年4組 児童34名
指導者	和美 智教

### 1 単元名 緑が丘を元気・笑顔に 緑小6・4放送局

### 2 単元のねらい

本単元は、児童のこれまでお世話になった地域の人に感謝の気持ちを伝えたいという思いをもとに構成したものである。児童が考える緑が丘のよさを、作成した番組を通して地域の方に伝えることで、緑が丘の人を笑顔・元気にしていきたいという思いを達成していくことができる単元である。児童が、番組づくりの情報収集や取材活動を行っていく中で、緑が丘学区で暮らしている地域の人との関わりが生まれる。地域の人と関わることにより、「地域の人を知り、地域を愛し、地域の一員として自分にできることを考えること」ができることをねらいとしている。

また、番組をつくっていく中で、放送局の人との関わりも生まれる。放送局の人と関わることにより、「番組づくりに対する思いを知り、その思いをもとに友達と話し合いながら考えを深め番組づくりに生かしていくこと」「放送局の人の仕事に対する思いや生き方をその後の自分につなげていくこと」ができることをねらいとしている。

また、これらの人との関わりを通して、相手を意識しながら関わる力や、自分たちの思いや願いを実現するために友達と話し合いながら考えを深めていく力を身に付けることもねらいとしている。

### 3 単元の指導構想

#### (1) 児童について

児童は、これまで総合的な学習の時間において、地域の施設や商店に行き、そこで働いている人を対象に調査活動を行ったり、地域に住んでいるすばらしい技をもっている名人から技を教わったりするなど、地域の人と関わりながら活動してきた。児童は、これらの活動や他教科等の学習、日常生活において、地域に対する愛着をもつと同時に、地域の人のために何かをしたいという思いをもっている。そのことから、児童の「地域の人のために何かをしたい」という思いを実現し、その思いを更に深めていきたい。

5年生までの学習の様子を見ると、事象に対して関心をもち、やってみたいという思いをもつことはできている。しかし、なかなか関心が持続せず、課題と活動のずれが生じてくる様子も見られる。また、友達と話し合いにおいては、収集した情報や友達の考えをもとに、自分の考えを深めていく力が不足しているという実態もある。そこで、課題意識をもつことができるような学習活動や考えを深めていく話し合いの在り方を考えていく必要があると考えている。

#### (2) 学習材について

今年度の総合的な学習の時間では、番組づくりを取り上げていく。児童にとって、テレビは生活になくはないものであり、毎日、テレビ番組から情報を得ている。そのことから、番組づくりという学習材は、児童が興味をもち、やってみたいと思うものである。

また、番組づくりを通して、放送局は働く人や地域に住んでいる人など、人との関わりが期待できる。相手意識をもって人と関わり、自分たちの活動を見直していくことで、番組づくりに対する思いが高まり、緑が丘に対する理解や愛着が深まるものと思われる。その中で、これからの自分の生き方や地域の一員としての自分についての考えを深めることができると考える。

番組づくりをしていく中で、番組づくりや地域のよさについての情報を収集する必要性が生まれてくる。課題意識をもって情報を収集し、学級全体で話し合っ、番組づくりの目的や内容、方法を決定していくことで、課題に即して情報を収集したり、話し合いの中で考えを深めたりするなどの力を育成することが期待できる学習材である。

### (3) 指導にあたって

児童の課題意識に基づく追究過程において、問題解決に必要な資質・能力を育成するために以下の手立てを講じる。

「課題の設定」の場面において、『課題を設定する力』を育むために、主に次の手立てを講じていく。

「6年生の一年間で何をしていくか」決める際には、根拠を問うたり、知識や経験と考えのつながりがわかるように矢印を使って板書したりするなどの手立てを講じることで、地域の人に感謝の気持ちを伝え、緑が丘の人を笑顔・元気にしていきたいという思いをもとにして考えることができるようにする。

番組に対する調査や番組づくりなどの活動、単位時間の振り返りの記述の中で出された考えや疑問、思い、悩みをもとに話し合うことを大事にしていく。そのことで、次に行うことを決定したり、うまくいかないことを解決していく見通しを明らかにしたりしていく。＜「事象」とのつながり＞

また、番組づくりには、番組のつくり方や地域のよさを再確認していくために、情報を収集していく必要が生まれる。その「情報収集」の場面においては、『情報を収集する力』を育むために、主に次の手立てを講じていく。

課題や目的に即して的確に情報を集めることができるようにするために、番組づくりや地域についての調査活動をする際の対象やグループの編成の形態を工夫したり、個の情報を収集する力の資質・能力や達成状況の把握をして支援したりしていく。＜「事象」とのつながり＞

そして、収集した情報を整理・分析をしたり、番組の内容やその後の方向性を話し合っ決めていく。その「整理・分析」と「まとめ・表現」の場面においては、『整理・分析、つなげて考える力』を育むために、主に次の手立てを講じていく。

- ・ 「整理・分析」の場面では、番組づくりの仕方や対象などについて収集してきた情報を、目的や条件に合わせて、分類・選択したり、関連付けて考えたりする活動をしていく。
- ・ 「まとめ・表現」の場面では、番組づくりをしていく中で生まれた課題に対する考えを比較・関連付けながらまとめていく活動をしていく。

上記の活動をする際には、児童の思いをもとに視点を設定して話し合いを行っていく。話し合いの中では、発問や板書を工夫することにより、考えを分類したり、事実と考えをつなげたり、友達の考えと比較し再構成して考えたりすることができるようにしていく。＜友達」とのつながり＞

「単位時間と単元の終末」においては、『自分を見つめ生き方を考える力』を育むために、主に次の手立てを講じていく。

単位時間の終末に、自分の学び（学習内容）や自分の能力を見つめるために、本時の方法や資質能力や次時への思いなどを観点に振り返りを書く活動を位置付ける。そのことにより、活動や自分の資質・能力に対する思いが連続していくことができるようにする。書いた振り返りは教師が見取り、次の時間に取り上げたり、コメントを書いて価値付けたりしていく。そのことで、資質・能力の高まりを伝えたり、次時に思いがつながるようにしたりしていく。

単元や小単元の終末では、一時間を通して、学習課題やこれからも自分についての話し合い、もう一度考えを記述することで、それをもとに再構成してまとめることができるようにする。単元を通して、どんな力が高まったのか記述することにより、自分の資質・能力の高まりを自覚することができるようにする。＜「未来」とのつながり＞

これらの手立てを講じることにより、主体的・協同的に探究する中で、問題を解決する力を児童自身が身に付けていくものとする。

## 4 単元の指導計画

### (1) 目標

友達と話し合いながら番組づくりに取り組むことを通して、相手を意識しながら関わる力や、自分たちの思いや願いを実現するために友達と話し合いながら考える力を身に付けると共に、地域の一員として自分にできることを考えようとする。

(2) 評価規準

課題を設定する力	資料を収集する力	友達とわり合う力	整理・分析つなげて考える力	表現する力	自分を見つめ生き方を考える力
番組づくりに関心を持ち、自分や友達の疑問・思い・願いなどをもとに課題を設定することができる。	課題に即した情報を収集し、得た情報の中から目的に応じて選択することができる。	友達の考えを比較しながら理解して聞き、つけたしたり関連付けたりしながら自分の考えを説明することができる。	得た情報をもとにして、つなげたり、まとめたりして、目的や条件に合わせて自分の考えをもつことができる。	調べたことを伝える際には、相手を意識し、自分の考えがよく伝わる方法を選択して説明することができる。	自分の資質能力や学習状況などを自覚し、その後の自分について考えることができる。

(3) 指導計画 (全70時間 本時21/70)

小単元	階	形	時	おもな学習活動 ( <input type="text"/> は児童の課題)	評価規準 (評価方法)
オリエンテーション (1時間)	課題の設定	全体	1	○ 総合とはどんな学習なのか、どんな自分になりたいのか、どんな目的で1年間の総合をやっていくのか話し合う。 <input type="text" value="緑が丘の人を元気・笑顔にしたい"/>	【課題を設定する力】 これまでの学習経験をもとに、何をやりたいか自分の思いをもつことができる。
第1小単元 どんな番組を作ろうかな (22時間)	課題の設定	全体	1	○ 地域に対する思いと前時話し合った総合の目的とともに何をやってみたいか話し合う。 <input type="text" value="6年生では、緑が丘の人を元気・笑顔にするために、番組づくりに挑戦しよう"/>	【課題を設定する力】 自分を見つめ、目的や思いをもちながら、番組づくりをする課題意識をもつことができる。(挙手・観察)
	情報の収集	グループ	4	○ どうやって番組を作るのか、手順・役割・方法・大事にしていることなどを、本やパソコンなどを使って調べる。 <input type="text" value="番組づくりの方法を調べよう1"/>	【資料を収集する力】 どうやって番組を作るのかという課題に即して情報を収集し、得た情報をもとに観点ごとに分類をすることができる。(観察・カード)
	整理・分析	全体	2	○ 収集した情報をもとに、分かっていることと分からないこと・更に知りたいこと(疑問)を整理・分析する。 <input type="text" value="番組づくりの方法をまとめよう1"/> ○ 疑問を解決するためにどうしたらよいか話し合う。	
	情報の収集	グループ	5	○ 放送局の人へ、番組づくりの役割ごとに分かれて、番組づくりに対する疑問を解決するためにインタビューをする。 <input type="text" value="番組づくりの方法を調べよう2"/> ○ 放送局の方に教えていただきながら、番組づくりに挑戦する。 ○ 放送局の方に学んだことをまとめる。	【資料を収集する力】 番組づくりをするという目的をもち、それに即して放送局の方から情報を収集することができる。

	整理・分析	全体	2	<p>○ 役割ごとに得た情報をもとに、自分たちの番組づくりに生かすことを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">番組づくりの方法をまとめよう2</div>	<p>【整理・分析, つなげて考える力】</p> <p>放送局の方から得た役割ごとの情報を比較・分類することで、自分たちの番組づくりに生かせることを考えることができる。</p>
	まとめ・表現	グループ 全体	10 本時	<p>○ 調査してきたことをもとに、どんな番組を作るのか目的を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">緑が丘のオリジナル番組を作ろう</div> <p>○ 緑が丘学区や学校内で、番組づくりに取り上げる対象を探す。</p> <p>○ みんなで決めた番組づくりの目的をもとに、話し合って番組の対象を決める。</p>	<p>【表現する力】</p> <p>相手を意識して、自分の考えがよく伝わるように説明することができる。</p> <p>【整理・分析, つなげて考える力】</p> <p>番組づくりの目的や調査してきたことをもとに自分の考えをもつことができる。</p>
第2小単元	課題の設定	全体	2	<p>○ 番組の構成を考え、番組をつくるにあたって、どんなことを調べればよいか話し合う。</p>	【友達と関わり合う力】
緑が丘オリジナル番組を作ろう (29時間)	情報の収集	グループ	20	<p>○ 緑が丘の学区に出て取材をし、番組づくりに必要な情報を集める。</p> <p>○ 取材をして番組の原稿を作成し、VTRの編集をする。</p> <p>○ 役割に分かれ、番組の収録をする。</p> <p>○ 地域や放送局の人に見てもらって、感想をいただき、修正をする。</p>	<p>【資料を収集する力】</p> <p>【友達と関わり合う力】</p> <p>【整理・分析, つなげて考える力】</p> <p>【表現する力】</p> <p>【自分を見つめ生き方を考える力】</p>
	整理・分析	全体	2	<p>○ 完成した番組を、どの機会に、どの場所で、誰に視聴もらうのかを話し合う。</p>	【整理・分析, つなげて考える力】
	まとめ・表現	全体	3	<p>○ 番組を放送し、番組を視聴した感想を集める。</p>	【自分を見つめ生き方を考える力】
	課題の設定	全体	2	<p>○ さらにやりたいことはないか、話し合いをする。</p>	【課題を設定する力】
	第3小単元	整理・分析	全体	2	<p>○ どんな卒業番組を作るか話し合う。</p>
卒業番組を作ろう (18時間)	まとめ・表現	グループ	10	<p>○ それまでの経験をもとに、卒業番組を作る。</p>	【資料を収集する力】
		全体	2	<p>○ 地域の方や在校生、先生方に卒業番組を発信する。</p>	【表現する力】
	個人	2	<p>○ 1年間の総合を振り返りながら、活動のまとめをする。</p>	【自分を見つめ生き方を考える力】	

## 5 本時の指導計画

### (1) 目標

番組の内容について、番組づくりの目的や調査してきたことをもとに考えることができる。

(2) 評価規準

おおむね満足	努力を要する児童への支援
番組づくりの内容について、番組づくりの目的(緑が丘の人を笑顔・元気にするために緑が丘のよさを伝えること)や、放送局の人から教わったこと(視聴者のことを考えることなど)とつなげたり、自分の意見と友達の見意見を比較・総合したりして考えることができる。	話合いの際に使った思考ツール等に注目することを促すことで、番組づくりの目的や友達の意見をもとにして、自分の考えをまとめることができるようにする。

(3) 展開

階	予想される児童の活動と考え	教師の支援 ◇評価
導 入	<p>1 本時に対する思いを出し合いながら話し合うことで、活動の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《児童の思い》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人に喜んでもらえるように、緑が丘のよさを伝える内容を選びたい。</li> <li>・放送局の人のように地域のことを考えて、分かりやすく楽しい情報を発信したい。</li> </ul> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>決める際には、自分たちの思い(番組づくりの目的)や放送局の人に教わったことを大事にしよう!</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>〈「事象」とのつながり〉</p> <p>前時の振り返りの交流で共有した思いを前時の板書で確認し、課題につなげる。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自分たちの思いや放送局の人から教わったことを大事にして、番組の内容について話し合っていくという見通しをもつことができるようにする。</p> </div>
2 分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どれを、番組の3つの内容にしたらよいだろう。</p> </div>	
展 開	<p>2 番組づくりの内容について話し合う。</p> <p>(1) 前時の提案(11グループが情報収集してきたことを伝えた)をもとに、番組の内容について考えたことを出し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>地域の交流の機会になっている一里塚祭りにしたい。緑が丘を元気にしたいという思いをもって活動していることを伝えたい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>自然の中に入ると気持ちいい。自然があることが、緑が丘のよさだと思う。5年生のときに行った黒岩山の植物や虫を番組で紹介したい。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>一里塚祭りと一緒に一里塚についても説明したい。一里塚は、地域の人を守っていることがよさになると思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>緑が丘に住んでいるすごい技をもった名人を番組で紹介したい。マジック名人の佐々木さんがいいと思う。緑が丘の人のすごさを広めたい。</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めは、児童同士の指名により発表するように促す。その中で、前時の提案をもとにノートに記述した考えの把握をもとに必要に応じて指名する。</li> <li>・児童が自分の意見を発表する際に、写真やVTRの資料を示しながら説明することができるように、テレビやパソコン、掲示などの環境を整えておく。</li> <li>・出された考えをカードに書いておくことで、カードを動かしながら話し合うことができるようにする。</li> <li>・比べたり、まとめたりする思考ができるように、児童が選択した思考ツール等を用いることも考える。</li> </ul>

<p>35分</p>	<p>(2) 番組づくりの目的と調査してきたことをもとに、番組の内容（3つの内容）を決める話し合いをする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>一里塚祭りは、とても楽しい祭りです、他の地域の人に発信すれば、たくさんの方が集まって地域の方が喜ぶから、番組づくりの目的に合っていると思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>緑が丘はお店が多いところだけど、黒岩山のような豊かな自然があることを放送して知らせることは、放送局の人が言っていた「知らないことを見せる」ということにつながると思う。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>決め手は、みんなで話し合っただけで決めた地域の人のためという目的だと思う。そうすると、これまでの意見を比べると〇〇がいいと思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>マジック名人とダンス名人と歌名人をまとめて「名人」として番組をつくれればよいと思う。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>〈「友達」とのつながり〉</p> <p>決める際には、番組づくりの目的や放送局の人に教えてもらったことに着目する視点を与える。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>出された考えや番組づくりの目的と調査したことを関連付けて考えることができるようにする。</p> <p>①児童の中から決め手が生まれ、それに基づいて決める ②複数の提案をまとめてきめる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の求めに応じて、小グループでの話し合いを設定する。</li> <li>・3つにまとまらない場合は、次時に続きを話し合うことにする。</li> </ul> <p>◇番組づくりの内容について、学級で話し合っただけで決めた番組づくりの目的と関わらせながら、自分と友達の考えを総合して考えることができたか、発言やノート記述をもとに評価する。</p>
<p>終末 8分</p>	<p>3 話し合いを振り返り、次に対する思いをもつ。</p> <p>○話し合いの中での方法と自分の学び方について</p> <p>○これからの番組づくりについて考えたこと (番組づくりの内容について考えたこと)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>今日は、〇〇（思考ツール等）を使って、どの提案が6年4組の番組にふさわしいか考えることができました。その中で、比べて考えることやまとめて考えることができました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>今日の話合いで、〇〇の番組をつくることに決まりました。〇〇について、よく取材して地域の人にも知らない情報を集め、地域の人に喜んでもらえるような番組をつくりたいです。</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>〈「未来」とのつながり〉</p> <p>本時の学びとこれからの番組づくりを観点に振り返りを行い、価値付けるとともに、必要に応じて話し合いを設定する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の自分の資質・能力を振り返り、次の学びへの目標をもつことができるようにする。</li> <li>・次に対する思いと見通しをもつことができるようにする。</li> </ul> </div>